

株式会社ジェイコムイースト 西東京局  
放送番組審議会 議事録

平成 31 年（2018 年度）株式会社ジェイコムイースト 西東京局 放送番組審議会委員会は、2019 年 3 月 5 日（火）株式会社ジェイコムイースト 西東京会議室で開催された。

**【放送番組審議会委員】**

高木 亮教 様  
坂井 明成 様  
加納 大嗣 様  
鈴木 信克 様  
栗山 丈弘 様

事業者側から J:COM チャンネル（11ch）と J:COM テレビ（10ch）について報告があった。

**【質疑応答・意見交換】 進行：高木会長**

**■「デイリーニュース」について**

**委員**

「たまろくと人図鑑」などで、オリンピック、パラリンピックの候補になる方も出演すると思うので、そういった方々を「デイリーニュース」でも紹介していくと良い。

**事業者**

オリンピック・パラリンピックに関しては注目している。現時点では候補者などは決まっていないが、市民の注目も高いのでアンテナ張って進めていきたい。

出場者が見えてきたら何かしらの取り組みはデイリーニュースの中で行いたい。

**委員**

「だいらコン」「オクトーバーフェスト」は、いずれも小平市の 20～30 代が中心となって自分たちで考えながらやっているイベントで、デイリーニュースで取り上げてもらって本人たちのモチベーションに繋がっている。自分たちで広報活動を行えるコミュニティを持っていないが、ジェイコムの地域プロデューサーが色々な地域情報を吸い上げているので、繋がったと思う。若い人の目線でこういったイベントを引き続き取り上げてもらえると非常に良い。

## 委員

デイリーニュースで取り上げる基準は？

## 事業者

1 日 3～4 本のイベントを取り上げているが、基本ご依頼いただいたものを取り上げている。  
季節ネタ、旬のイベントなどをフックにしている。公民館や施設での講座なども告知の意味で取り上げている。

## 事業者

イベントについては当日の様子だけでなく、事前の告知に是非デイリーニュースを使っていただきたい。事前告知があって当日取材（事後放送）となるようお役に立てたらと思う。  
実際事後だけだと「こんなイベントをやっていたんだ・・・」とは思っても、果たして 1 年後に覚えているのか？という点もあるので、事前に告知できるよう何か良い情報があれば地域プロデューサーまで連絡いただきたい。  
吸い上げた情報については、取材に行くのか文字で告知するかは色々考えながらご紹介していく。

## 委員

地域に貢献している企業なども是非紹介いただきたい。何を取り扱っている企業なのか？とか。  
例えば田無タワーは場所として認知度はあるが、何の役割をしているのかなど PR 出来ると良い。

## 事業者

是非、次年度で取り上げていければと思う。

## ■「長つと散歩」について

## 委員

市長だけの出演だとネタが尽きてしまう感じがするので、例えば市の各課の課長や、広報担当の方なども出演すると色々な情報が出てくると良いのではないかな。

## 事業者

市長のスケジュールも多忙なため難しい状況ではある。選挙が控えていることもあり 1 月からは 5 市のところ 3 市となっている。ジェイコム共通の番組でもあるため、運用方法などについてご意見があったということで今一度検討したいと思う。

## 事業者

5 市の市長とは吉田地域プロデューサーがお供しているように、秘書課長などにも色々なネタを吸い上げるということで出演される方を拡大していくことも選択肢のひとつである。市長には現在 2 回ずつ出演いただいているが、まだまだ出演して市のことを伝えていきたいと思っている方もいらっしゃるため、生の声を吸い上げることができているという点では、今のところはこのまま市長さんに出演していただくのが効果的であると考えてい

る。先々は裾野を広げていきたいと思っている。

#### **委員**

「長々と散歩」に出たことをヒントに、市民と一緒に歩きながらタウンミーティングをするというアイデアを取り入れた。今年 1 月のタウンミーティングで早速実施したところ、小平駅から南の方に歩きながらミーティングをし、非常に和やかに市民との対話をする機会を作ることができた。市民と街歩きすることにすごく力をいれており、こだいら観光まちづくり協会も帯同しながら街の見どころを案内するなど、市長と市民との向き合い方に関して「長々と散歩」からの良い影響が出ているようだ。

#### **委員**

行き先については市長の意見を取り入れていると思うが、どういう選定で行っているのか。

#### **事業者**

基本的には市長に気持ち良く街の魅力を発信していただくのがコンセプトの中、秘書課長や産業振興課長などのご意見も伺いながら、構成のところは市の要望に合わせて進めている。春夏秋冬で市をアピールしていきたいということもあるので、広報誌との連動や老若男女別にテーマがあると思うので、バランスよく対応していきたい。当エリアの 5 市長も他の市長の放送も良く観ているようなので、いい意味で刺激を受けながら我々からも意見交換をしてもっと良い番組作りをしていきたい。

#### **事業者**

市長が紹介することで普段見ることのできない場所なども見せてもらえることがある。そういう紹介をするに価値があり、興味を持ってもらえる。

#### **委員**

昨今テレビの見方が変化しており、自分でセレクト予約する時代から、全番組予約ができる時代になっている。自分では接触する機会がない番組も見られる時代になり、機種対応は難しいかもしれないがジェイコム番組も全番組録画できるようにできたら良いと思う。

視聴習慣ができている番組は良いが、気が付くと面白い特番が終わっていたということもあるので、事前に知ってもらう方法をもっと紹介すると良い。「ど・ろーかる」アプリの誘導がまだまだ必要ではないか。

#### **事業者**

1 回しか放送しない特番などは「ど・ろーかる」アプリの機能を活用いただけたらいいと思う。知ってもらうためのプロモーションがまだ足りないので、手段、手法を考えなければならない。

#### **委員**

「ど・ろーかる」アプリはとても便利。出身地域のニュースなどが観られてとても良いし、アーカイブが観られる。

いつも見出しを見て飛ばしながら観ていることが多いが、番組インデックスがあれば見たいものをすぐキャッチできるのでもっと良いと思う。

## 事業者

デイリーニュースは「ど・ろーかる」で、人図鑑は YouTube で観られる。

「ど・ろーかる」はツイッターのアカウントも持っていないと投稿ができないため、ハードルは高いと思うが、是非機会があれば投稿してほしい。投稿されたものはすぐ公開されるのではなく、一旦番組の方で確認の上、公開している。

## ■その他特番等について

### 事業者

八王子・日野地区で現在放送している AI ニュースは 4 月よりエリアを拡大していく予定で、全社的な取り組みとなってきている。今のデイリーニュースと同じような放送レギュラーになっていく予定。

データ放送ではなく、あくまで通常のテレビ放送として OA している。

AI ニュースは、パソコンに打ち込んだテキストに沿って読んで音声出ししてくれるが、イントネーションがうまくいかない場合があり、ひらがなやスペースを入れて発音調整している。導入した理由は、有事の際にスタッフがスタジオに集まらない場合や長時間情報発信していかななくてはならない時に、人間に代わって 24 時間情報発信していくことが可能。災害時に AI 放送に切り替えるなど活用していける。

東日本大震災や北海道地震の際など、民放では発信しきれない地元の細かな情報や避難場所、ガソリンスタンドの給油可能な場所、給水場所など、地元の特化した情報を発信していくことが使命だと思っている。

### 事業者

取材してほしい情報は地域プロデューサーに連絡いただければ、こういった形で扱えるのか検討して取り上げることができる。今年度初の取り組みでもあった田無神社の例大祭の特番は、テレビで PR し集客を増やしたいという要望があり、芸能人を呼び、事前にポスター掲示や告知などを行ったことにより、集客が去年の倍以上になった。

このお祭りは田無駅前で片側を通行規制して神輿を担ぐのだが、駅からの乗降客も多くの方が足を止めてイベントを見ていた。また、田無駅近隣の企業にも協賛してもらった。ジェイコムとしても地域と番組を作ることとで地域活性化につながり、イベントが成功できるように引き続きお手伝いしたい。

## 委員

アスタ施設の一部の駐輪場が狭く、昨今チャイルドシートが付いた自転車が増えているので、専用の大型駐輪場を整備した。この話を局長通じて地域プロデューサーにさせてもらったところ、早速取材放映していただいた。地域の些細な出来事だったがフットワークの良い動きをもらった。

## 事業者

この駐輪場は一見すると見過ごしてしまうような場所だが、実は大型自転車が置ける場所だということを放送を通じてお知らせできたことは効果的であった。そのような情報も是非ご連絡いただければどんどん取り上げていきたい。

### ■次年度の編成方針について

## 事業者

毎年恒例の高校野球、大型の特番は引き続き取り上げていき、ローカルエリアの特番も 1 本でも多く作ってきたい。ご協力いただいた情報をもとに番組実現に向けて取り組んでいく。

## 委員

どのあたりのエリアに配信する予定か。

## 事業者

西東京局の配信エリアは、小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市の 5 市に流せる番組となる。デイリーニュースは府中市・小金井市・国分寺市と共通の内容になるが、そこを更に分けることは当面スタジオの関係などですぐには実現できないが、別の形で西東京エリアに特化した番組などができれば良いと思っている。

## 委員

市民の利益になるような情報番組を是非とも続けて発信していただきたい。

地元農業の番組や子供向け番組にも着目してもらえると良い。そうった情報を発信することで子供を持った若い層の人たちにも地元に残ってもらえるようになるのではないかな。

## 事業者

他のエリアでは「わくわく 1 年生」という番組があり、実際 1 年生にマイクを持ってもらい将来の夢を語ってもらうなど学校生活を映している番組がある。但し、学校側に協力を仰がないとできないことと、条件が厳しかったりすることもある。こちらのエリアでも取り組みさせてもらえれば実現は可能。農業の番組も 2019 年度で取材に力を入れていきたいと思っているので放送は可能。

## 委員

若手が農業を継いでいる家もあり、地元の野菜を食べられるということに関心が高い。

## 委員

市民農園も募集するとあっというまに埋まってしまうので、農業に関しては関心が高いように思う。

**委員**

ご当地キャラクターや ZAQ など活用し、観光紹介することで地域の魅力を引き付けることもできるのではないか。

**委員**

小平市観光農業協会も協力して清瀬市とも一緒に何かやっていければ良いと思う。

また、地元企業のブリヂストンがオリンピック・パラリンピックのオフィシャルパートナーに決まっており、そういったところを足掛かりにして面白い取り組みができれば良いと思う。

**委員**

ブリヂストンの工場長には市の行事などに出席してもらうなど接点があるので、工場に足を運ぶというよりはそういう場を活用して取り組みができれば良い。

**事業者**

西東京市とも地元企業との取り組みができれば良いし、西東京にはシチズンがある。

大きな冠があるかないかでどれだけの資源を使えるかになる。良いものを作っていくには資金がどうしても必要となるので、地元企業との接点を作っていただけたら嬉しい。

以上